

平成30年2月8日
国立大学法人 千葉大学

アジア・アセアン諸国との協働による 教員養成・教育のグローバルスタンダード開発へ 2月17日、アジア・アセアン教育研究センタープレオープニングイベント開催

千葉大学では、平成28年2月1日に、教員養成と現職教員のグローバル化を推進する研究センターを設置しました。ここではアジア・アセアン地域で教員養成と教育活動のグローバル化推進に関する国際共同研究を行います。2月17日にコンソーシアムに加盟する科学教育に関係する大学研究者が一堂に会し、各国の教員養成の仕組みについて情報を共有し、教員養成と現職教員のグローバル力強化のための国際共同研究に関する意見交換を行います。

千葉大学の取り組み—アセアン諸国での教員体験プログラム—

千葉大学では平成24年度から文部科学省大学の支援を受け、千葉大学の学生が文理融合チームを組んで自ら授業を開発し、ASEAN諸国の高校で日本の先進的な科学・技術を教える教員体験プログラムを実施してきました。この6年間で420名の学生がアセアン諸国での教員体験プログラムに参加し、異文化の中で臨機応変に教える力を身につけてきました。このプログラムには、現在、9カ国18大学が加盟しています。

【日時】平成30年2月17日

9:00～12:45

【会場】

千葉大学西千葉キャンパス
教育学部2号館大講義室
(千葉市稲毛区弥生町1-33)

【進行】

9:00-9:10	開会の挨拶 千葉大学学長 徳久剛史 千葉大学教育学部長 小宮山伴与志
9:10-9:15	アジア・アセアン教育研究センターの概要 教育学部教授 野村純
	発表: 各国の教員養成の仕組み
9:15	日本、千葉大学 教育学部教授, 国際交流委員会 ホーン・ベヴァリ
9:30	インドネシア、バンドン工科大学 個別の取り組み紹介: インドネシア大学、ガジャマダ大学、 ボゴール農科大学、 ウダヤナ大学
10:10	タイ、チュラロンコン大学 個別の取り組み紹介: マヒドン大学、カセサート大学、キン グモンクット工科大学、チェンマイ大学
10:50	休憩
11:05	フィリピン、パンガシナ州立大学 個別の取り組み紹介: サンカルロス大学
11:30	カンボジア、王立プノンペン大学、ベトナム、ベトナム国家大 学ハノイ教育大学、 ラオス、ラオス国立大学
12:35	閉会の挨拶 千葉大学理事 渡邊誠
12:45- 14:15	情報交換会: レストランコルザ

会場



本件に関するお問い合わせ・取材のお問い合わせ
アジア・アセアン教育研究センター長 野村純 (教育学部教授)
TEL: 043-290-2513 メール: junn@faculty.chiba-u.jp